グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
必修	2 単位	卒業研究Ⅱ	山下 智子	2年次	秋

授業のキーワード	真理(自分の使命を探求すること)・正義(信念に基づいた行動力を持つこと)、平和 (相手の価値観や感情を尊重すること)
授業の概要	春学期に引き続き、本学の教育モットーの根底にある、聖書に示される「真理」「正義」 「平和」について、映画鑑賞、発表や話し合い、体験学習を通して学びます。また各 自が選んだテーマで卒業研究を行います。
期待される学習成果(目標)	聖書の伝える「真理」「正義」「平和」について理解し、それぞれの卒業研究を行い論文を仕上げることが目標です。またそれぞれの人生において「自分の使命を探求すること」「信念に基づいた行動力を持つこと)「相手の価値観や感情を尊重すること」とはどのようなことであるか自らの考えを明確にします。

授業展開

_				1			
	テーマ	内容		テーマ	内容		
第	オリエンテー	この講義の目的と授業の進め方	第	発表⑤	テーマに基づいて研究成果を発		
1	ション	について説明します。	9		表をし、質疑応答をします。		
講			講				
第	卒業研究のテ	春学期の学習や、レポートをふ	第	体験学習	「真理」「正義」「平和」をテー		
2	ーマ決定①	まえテーマ案をさらに練りま	10		マに体験学習を行います。		
講		す。	講				
第	卒業研究のテ	テーマを決定します。	第	個別指導①	卒業研究の個別指導。		
3	ーマ決定②		11				
講			講				
第	卒業研究の行	卒業研究の行い方について学び	第	個別指導②	卒業研究の個別指導。		
4	い方	ます。	12				
講			講				
第	発表①	テーマに基づいた研究成果を発	第	個別指導③	卒業研究の個別指導。		
5		表をし、質疑応答をします。	13				
講			講				
第	発表②	テーマに基づいた研究成果を発	第	個別指導④	卒業研究の個別指導。		
6		表をし、質疑応答をします。	14				
講			講				
第	発表③	テーマに基づいた研究成果を発	第	卒業研究発	卒業研究発表会を行います。		
7		表をし、質疑応答をします。	15	表会			
講			講				
第	発表④	テーマに基づいた研究成果を発			それぞれの研究論文の提出をも		
8		表をし、質疑応答をします。	Ź	定期 試験	って試験とします。		
講							
	課題(発表・卒業研究など)70% 授業貢献度(授業態度、出席状況、チャペル出席状						
	評価方法	況など)30%					
	使用する教科書(必ず購入してください) 参考文献						
日 7	使用する教科書(必ず購入してください) 日本聖書協会編『新共同訳 聖書』			参考文献 授業時に紹介します。			
	下智子『こひつじ	<i>7</i> o					
ト教団出版局、2012							
小笠原喜康『新版 大学生のためのレポート・論文 振』(講談社現代新書 2021) 講談社 2000							
術』(講談社現代新書 2021)、講談社、2009							